

# ミニディスクロージャー誌

平成23年4月1日～平成23年9月30日

第132期 営業の中間ご報告

MINI DISCLOSURE 2011.9



## CONTENTS

ごあいさつ	1
事業の概況	2
業容の推移	3
地域社会への貢献	4
中期経営計画	6
地域密着型金融の推進について	7
不良債権への取り組み	8
トピックス	9
中間連結財務諸表	10
中間財務諸表	12
株式のご案内・役員	14
株式の状況	15
店舗のご案内	16
店舗外現金自動設備のご案内	17

## PROFILE (平成23年9月30日現在)

名称	株式会社 高知銀行
	THE BANK OF KOCHI, LTD.
本店所在地	高知市堺町2番24号
創立	昭和5年1月
預金等	8,505億円
貸出金	6,421億円
資本金	195億44百万円
自己資本比率	10.93% (国内基準)
従業員数	955名
店舗数	71店
こうぎんグループ	株式会社 高銀ビジネス 高知市本町三丁目3番4号 オーシャンリース 株式会社 高知市堺町1番21号 JTB高知ビル3F 株式会社 高知カード 高知市本町四丁目2番40号 ニッセイ高知ビル7F

# ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども高知銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、高知銀行の現況や営業の状況をとりとめました平成23年度中間期のミニディスクロージャー誌（営業の中間ご報告）を作成いたしましたのでお届けいたします。当行をご理解いただくためのご参考になれば幸いに存じます。

当行は、創業以来、「地域の皆さまとともに歩み、地域とともに発展する銀行」を基本理念として、地域金融の円滑化と信頼される金融商品の提供に努めてまいりました。

これからも、地域にしっかりと根をおろし、皆さまのゆるぎない信頼を得られますよう、役職員一同全力を尽くしてまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成23年12月

取締役頭取

伊野部重晃

## ■ 経営理念

### 熱意

高知銀行は、限りない熱意をもって、地域の発展と暮らしの向上に貢献します。

### 調和

高知銀行は、調和のとれた経営をもって、お客さまの信頼に応えます。

### 誠実

高知銀行は、創意と誠実をもって、お客さまに奉仕します。



郷土高知を照らす太陽と、「熱意」の姿勢を赤に、穏やかにそびえる山々と、「調和」への願いを緑に、躍る黒潮と、「誠実」の精神を青にたとえて。

高知銀行のシンボルマークは「ビビッドK」。右上の赤は地域の皆さまを、右下の緑は地元企業の皆さまを、そして、それぞれのニーズを受け止める高知銀行を左の青で表しています。

# 事業の概況～事業の経過および成果等

## ■金融経済環境

当中間期（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国の経済は、震災による供給面の立て直しが進み、生産活動や輸出は回復しており、全体では一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しの動きがみられました。

当行の主要営業基盤である高知県の経済は、サプライチェーン（供給網）の修復や復旧・復興需要の拡がり等を背景に、一部で弱い動きが継続しているものの、全体では緩やかな持ち直しの動きがみられました。

このような情勢の下、当中間期の業績は次のとおりとなりました。

## ■事業の経過および成果

経常収益は、金利の低下等により資金運用収益が減少したこと等から前年同期比2億61百万円減少して100億53百万円となりました。一方、経常費用は、資金調達費用は減少しましたが、与信関連費用や株式等関係損失が増加したこと等から前年同期比2億85百万円増加して87億15百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比5億47百万円減少して13億37百万円となりました。また、中間純利益は前年同期比11億85百万円減少して12億16百万円となりました。

## ■当行が対処すべき課題

当行の重要な経営課題は「収益力の強化」と「資産の健全化」であると認識し、「収益力の強化」の実現のためにトップライン収益の向上や経費削減の徹底に努めるとともに、「資産の健全化」の実現のために良質な貸出資産の増強や経営改善支援活動の強化に継続して取り組んでおります。

引き続き、当行の主要お取引先であります地域中小企業等の皆さまへの安定的かつ円滑な資金供給に努めるとともに、金融市場を取り巻く環境が変化した場合でも安定した収益があげられるよう、信用リスク管理態勢および市場リスク管理態勢の一層の強化に取り組んでまいります。

また、役職員一同が地域金融機関として求められている金融仲介機能を着実に果たし、地域経済の発展に貢献していくとともに、コンプライアンスの徹底とリスク管理態勢の強化等により経営の健全性および透明性を確保してまいります。

今後も「地域の皆さまのお役に立つ銀行」として、永続的な地域との共存を実現していきたいと考えております。

## ■利益分配に関する方針

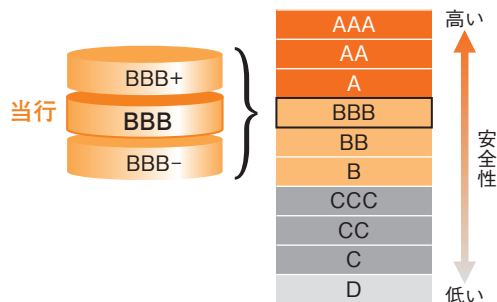
当行は、地域金融機関として公共的、社会的使命を果たすため、安定的な経営基盤の確保と健全な財務体質への強化を図るとともに、配当につきましては、フローの利益とストックの内部留保に依拠して、弾力的に配分する方針としております。

平成23年度の中間配当につきましては、このような方針の下で、自己資本の充実を図ることが適当と判断し、見送ることとさせていただきますので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。なお、平成24年3月期の剰余金の配当につきましては、期末に1株当たり2円50銭の配当とさせていただきますことを予定しております。

## ■格付

高知銀行は、株式会社日本格付研究所（JCR）からの長期優先債務格付で「BBB」（トリプルB）の格付けを取得しております。

（平成23年9月30日現在）



※格付けは、利害関係のない格付け機関が企業の財務内容等を客観的に評価し、わかりやすく記号で表したものです。

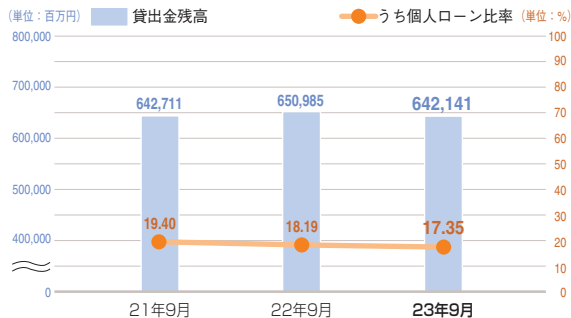
※AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして、プラス（+）もしくはマイナス（-）の符号による区分があります。

# 業容の推移

こうぎんは、地域の皆さまにとって「役に立ち信頼される銀行」を目指しています。

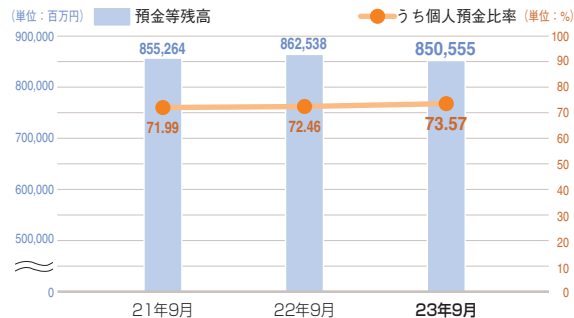
## ■ 貸出金

地域の中小企業を中心とする事業資金の需要にお応えするなど貸出金の増強に努めましたが、資金需要が弱かったこともあって、貸出金残高は前年同期末比88億円減少して6,421億円となりました。



## ■ 預金等（譲渡性預金含む）

引き続き、地域に密着した営業活動を展開いたしました。個人預金は増加しましたが、公金預金が減少したことなどから、預金等の残高は前年同期末比119億円減少して8,505億円となりました。

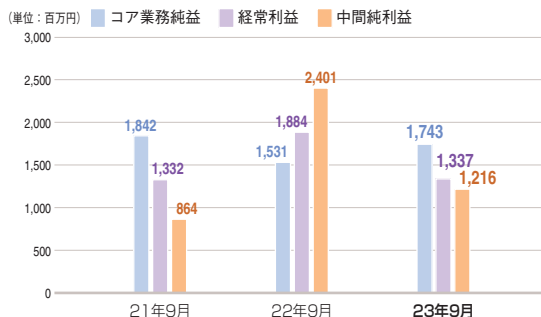


## ■ コア業務純益・経常利益・中間純利益

地域に密着した営業活動を展開するとともに、経費削減等の効率化にも注力した結果、コア業務純益は17億43百万円、経常利益は13億37百万円、中間純利益は12億16百万円となりました。

### 〔コア業務純益〕

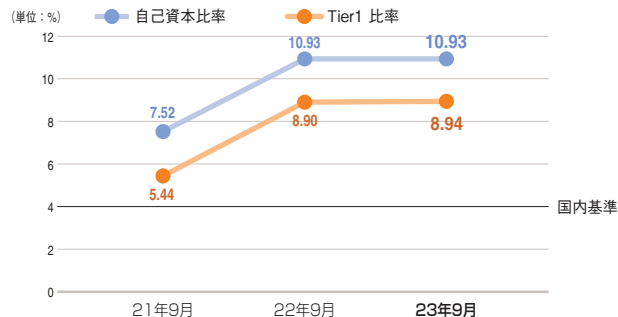
コア業務純益とは、資金の運用収支、手数料等の収支、外国為替や債券等の売買の損益等の利益から債券にかかる損益と経費を差し引いて算出される利益で「銀行の本業での業績を表す指標」といわれています。



## ■ 自己資本比率

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は10.93%、Tier 1比率は8.94%となっております。

※Tier 1比率とは、資本金・剰余金など本来の自己資本のみで算出した自己資本比率です。



# 地域社会への貢献

地域金融機関である当行の使命は、地域金融の円滑化と信頼される金融商品の提供にあると考えております。

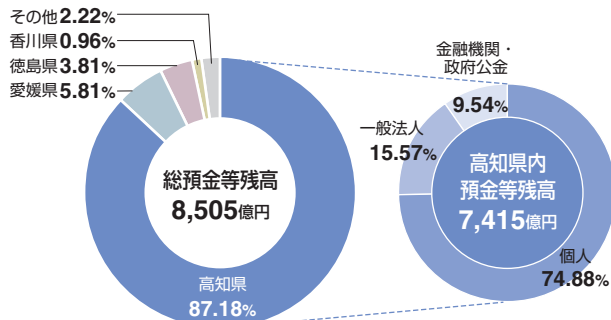
平成23年9月末の高知県内向け貸出金は4,697億円で、当行の貸出金全体の73.16%を占め、また、当行の貸出金の74.52%は中小企業や個人のお客さまへのご融資となっております。

預金につきましても、当行はおかげさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。

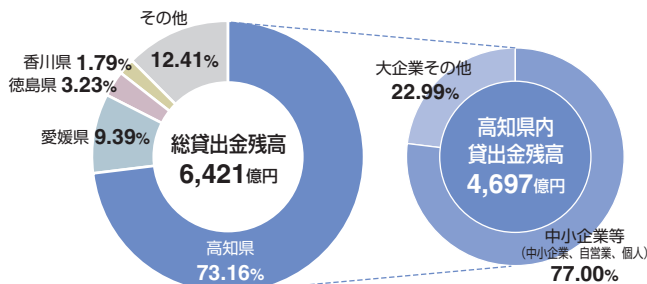
これからも、地域に根ざした金融機関として、地域社会の発展に貢献し、お客さまそれぞれのニーズにお応えできる金融機関を目指してまいります。

## ■ 高知県内における預金・貸出金

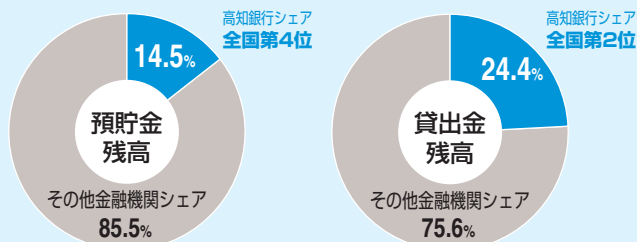
総預金等の残高に占める地元預金  
(平成23年9月末)



総貸出金残高に占める地元貸出金  
(平成23年9月末)



## 地元における「預貯金・貸出金」シェア (平成22年3月末)

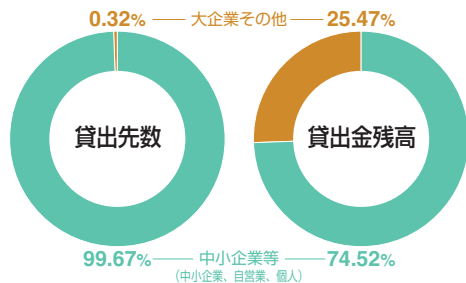


「第二地方銀行の地元でのシェア」におきまして、高知銀行はおかげさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。

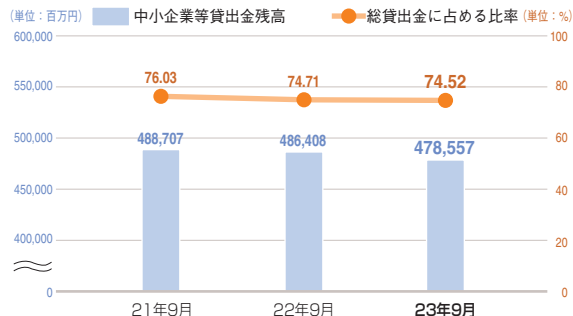
- 高知県内の計数を対象としています。  
その他金融機関には、大手銀行など、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、ゆうちょ銀行を含みます。
- 月刊金融ジャーナル増刊号金融マップ2011年版調べ

## ■ 中小企業等に対する貸出金

中小企業等に対する貸出金の割合  
(平成23年9月末)

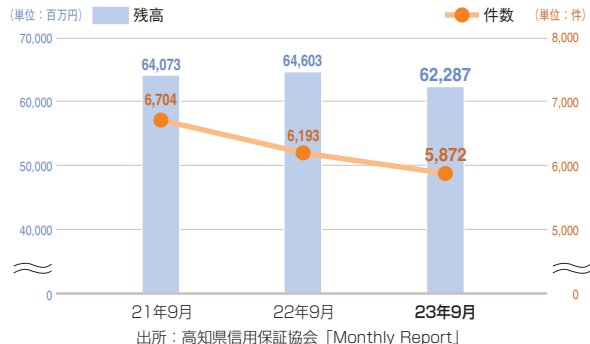


中小企業等に対する貸出金残高の推移



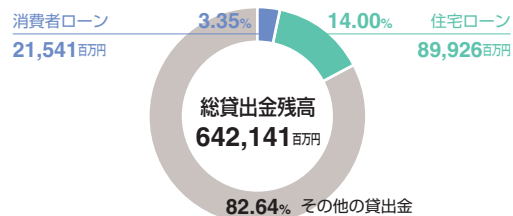
## ■ 信用保証協会保証付融資

高知県信用保証協会保証債務残高における当行の残高・件数推移

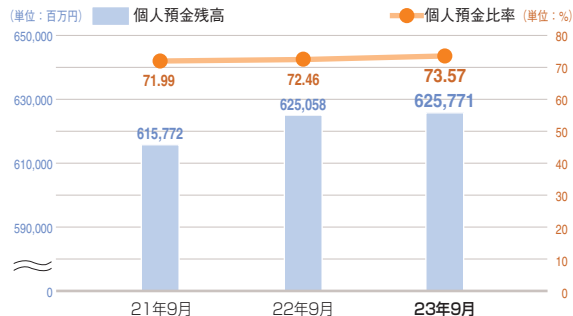


## ■ 個人向け貸出

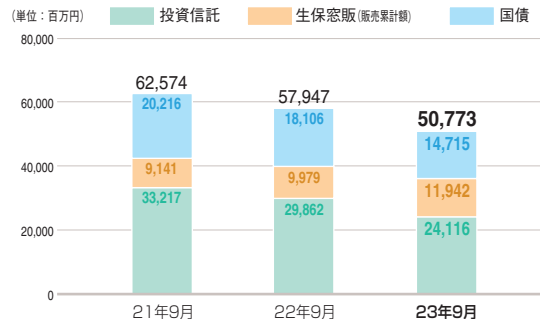
消費者ローン・住宅ローン残高の総貸出金に占める比率  
(平成23年9月末)



## ■ 個人預金の推移



## ■ 預り資産の推移



# 中期経営計画（第二次こうぎん維新）

～未来へ向けた改革～ 明日を元気に！ビビッドバンク

計画期間 平成21年10月～平成24年3月

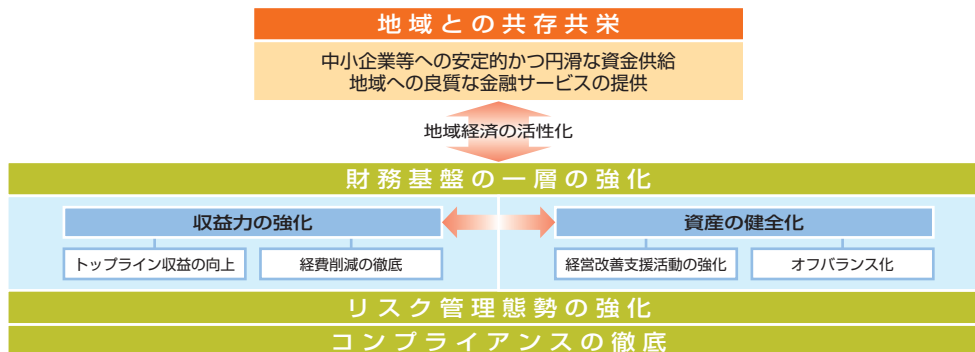
## 経営目標

- ～「地域密着型リテールバンク」としてのバリューアップに向けて
- ☆お客さまにとって・・・役に立ち信頼される銀行
- ☆株主にとって・・・格付け評価が高く信認の厚い銀行
- ☆地域社会にとって・・・使命を果たし発展に貢献できる銀行
- ☆職員にとって・・・魅力的で夢と希望を実現できる銀行

## 経営基本方針

- ※高収益構造への転換  
経営の効率化と資産の健全化を進め高収益構造への転換を図る
- ※経営力の強化  
リスク管理と内部統制態勢の高度化を進め経営力を強化する
- ※地域貢献力の向上 ⇄ 地域密着型金融の推進  
地域金融機関としての社会的責任を果たすため地域貢献力を高める

## 当行のビジネスモデル



## ■主要計数目標と実績

(単位：百万円)

		21年3月期	21年9月期	22年3月期	22年9月期	23年3月期	23年9月期	24年3月期
コア業務純益	計画	—	—	2,575	1,511	3,047	1,945	3,920
	実績	2,765	1,842	2,635	1,531	3,334	1,743	
	計画対比	—	—	60	20	287	△202	

※コア業務純益（業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益）

(単位：%)

		21年3月期	21年9月期	22年3月期	22年9月期	23年3月期	23年9月期	24年3月期
業務粗利益経費率	計画	—	—	67.22	69.73	69.50	65.64	65.38
	実績	72.63	60.28	64.82	66.35	63.63	64.80	
	計画対比	—	—	△2.40	△3.38	△5.87	△0.84	

※業務粗利益経費率（(経費－機械化関連費用)÷業務粗利益）

# 地域密着型金融の推進について

当行は、地域密着型金融を推進し、地域に根ざした金融機関として、地域のお客さまそれぞれのニーズにあった施策を着実に進め、「持続的な地域貢献」を果たしてまいります。

## 重点項目

- ◎ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化
- ◎事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
- ◎地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

## 平成23年度上半期の取り組み実績

項目	実績
経営改善支援の取り組み（ランクアップ）	7先
再生計画の策定	14先
中小企業再生支援協議会への持ち込み	7先
年金相談会の開催	6回
税務相談会の開催	5回
金融教室の開催	「こども金融・科学教室」を開催（平成23年8月）

項目	件数	金額
創業・新事業開拓支援融資	37件	420百万円
動産・債権譲渡担保融資	7件	168百万円

## 金融円滑化に向けた取り組み

### ■ 貸付けの条件の変更等の実施状況

平成21年12月4日に施行されました「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」の第4条および第5条に基づく貸付けの条件の変更等について、平成21年12月4日から平成23年9月末までの実施状況は以下のとおりです。

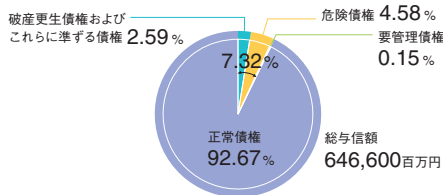
（単位：件・百万円）

	申込み		実行		謝絶		審査中		取下げ	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業のお客さま	4,863	123,853	4,324	110,633	195	3,579	146	4,889	198	4,751
住宅資金借入れのお客さま	409	4,754	252	2,853	84	1,053	11	152	62	694

# 不良債権への取り組み

当行は、不良債権発生の未然防止に努めるとともに企業再生支援の取り組みを強化し、資産の健全性維持に注力しております。また、「格付・自己査定システム」を導入し、信用変化の都度査定する随時査定方式により個別に査定し、厳正に貸倒引当処理を行う一方、担保処分や貸出債権売却等の不良債権の最終処理にも努めております。なお、当行は部分直接償却を実施しておりません。

「金融再生法開示基準に基づく債権」の総与信額に占める割合（平成23年9月末）



金融再生法に基づく開示債権（単体）の推移

	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	15,519	15,580	16,749
危険債権	31,751	29,574	29,625
要管理債権	3,513	1,330	997
小計	50,784	46,485	47,373
正常債権	597,596	610,168	599,227
合計	648,381	656,654	646,600
総与信残高に占める割合	7.83%	7.07%	7.32%
保全率	84.46%	84.64%	86.77%

## 自己査定

対象債権
貸出金、外国為替、仮払金、支払承諾見返、金融機関保証付私募債、未収利息
破綻先債権 (6,323)
実質破綻先債権 (10,426)
破綻懸念先債権 (29,625)
要管理先債権 (1,609)
その他要注意先債権 (118,632)
正常債権 (404,720)

## 金融再生法開示基準に基づく債権

対象債権	保全率
貸出金、外国為替、仮払金、支払承諾見返、金融機関保証付私募債、未収利息	
破産更生債権およびこれらに準ずる債権 (16,749)	100%
危険債権 (29,625)	80.44%
要管理債権 (997)	52.48%
小計 (47,373)	小計86.77%
正常債権 (599,227)	

〔注〕  
「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（金融再生法）では、開示基準の対象を貸出金だけでなく、支払承諾見返や金融機関保証付私募債等を含む与信としております（ただし、要管理債権は貸出金に限定）。また、財務内容を踏まえた債務者単位で分類しております。

## リスク管理債権

対象債権
貸出金（破綻先債権・延滞債権は未収利息不計上）
破綻先債権 (6,301)
延滞債権 (39,665)
3カ月以上延滞債権 (なし)
貸出条件緩和債権 (997)
合計 (46,964)

〔注〕  
破綻先債権、延滞債権については、自己査定区分で破綻懸念先以下に区分した債務者に係る全貸出金を、担保保全の状況如何にかかわらず開示しております。  
リスク管理債権の貸出金残高に占める割合は7.31%ですが、これらの債権の86.80%を担保・保証等や貸倒引当金で保全しております。

平成23年9月末（単位：百万円）

### ●破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権

### ●危険債権

債務者が経営破綻状態にいたっていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取ができない可能性の高い債権

### ●要管理債権

自己査定区分による「要注意先」のうち、

「3カ月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」

### ●正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権

### ●破綻先債権

元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出

金（貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。）のうち、法人税法施行令（昭和40年政令第97号）第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金

### ●延滞債権

未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権および債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金

### ●3カ月以上延滞債権

元金又は利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3カ月以上遅延している貸出金で、破綻先債権および延滞債権に該当しない貸出金

### ●貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権および3カ月以上延滞債権に該当しない貸出金

## ■「こども金融・科学教室」を開催

(平成23年8月)

当行と産学連携協力協定を締結している高知工業高等専門学校との合同による、小学校高学年を対象とした「こども金融・科学教室」を開催いたしました。

この教室は、将来を担うこどもたちへの金融知識の普及と併せ、科学に親しみながら学ぶことを目的としており、今回が5回目の開催となりました。



## ■「こうぎん給与所得者専用フリーローン」の取り扱い開始 (平成23年10月)

当行は、給与所得者の方を対象に、お使いみちを限定せず最大500万円までご利用いただける新商品「こうぎん給与所得者専用フリーローン」を発売いたしました。

お取引内容に応じて金利を引き下げのお取り扱いもごございます。詳しくはお近くの**こうぎん**にお問合せください。



## ■食の商談会を開催

(平成23年11月)

当行は、高知県内の魅力ある食品を全国にアピールし、県産品の販路拡大につながるようなビジネスチャンスの場を提供することを目的とした「食の大商談会2011」を開催いたしました。

地域経済の発展を支援することを目的に、過去2回にわたり食の商談会「うまい国土佐」を当行単独で開催してまいりましたが、昨年から、高知県、一般財団法人高知県産外商公社、株式会社四国銀行と共同で「食の大商談会」を開催しています。2回目の開催となった今回は、出展事業者106社、バイヤー119社にご参加いただき、約500件の個別商談が行われました。



## ■高銀地域経済振興財団

当行は、創業以来、「地域の皆さまとともに歩み、地域とともに発展する銀行」を基本理念としております。

高銀地域経済振興財団は、このような考え方の下で、創立50周年を記念して、地域振興のために設立した財団ですが、より一層、地域経済の振興と地域社会の発展に貢献していくため、平成23年10月5日に一般財団法人としてスタートいたしました。

高知県内における経済や地域社会の健全な発展に係る諸活動に対して助成や支援、情報の提供等を行うことで、地域の振興に貢献してまいりたいと考えています。

# 中間連結財務諸表

## ■ 第132期 中間連結貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
現金預け金	17,313	預金	849,864
商品有価証券	602	譲渡性預金	400
金銭の信託	1,040	借入金	18,655
有価証券	272,009	外国為替	0
貸出金	639,598	社債	4,300
外国為替	676	その他負債	8,366
リース債権及びリース投資資産	6,463	賞与引当金	245
その他資産	7,116	退職給付引当金	3,436
有形固定資産	15,241	役員退職慰労引当金	6
無形固定資産	1,389	睡眠預金払戻損失引当金	185
繰延税金資産	3,237	再評価に係る繰延税金負債	2,407
支払承諾見返	2,822	負ののれん	230
貸倒引当金	△24,170	支払承諾	2,822
		負債の部合計	890,921
		<b>純資産の部</b>	
		資本金	19,544
		資本剰余金	16,746
		利益剰余金	9,551
		自己株式	△220
		【株主資本合計】	45,621
		その他有価証券評価差額金	1,695
		土地再評価差額金	3,080
		【その他の包括利益累計額合計】	4,775
		新株予約権	38
		少数株主持分	1,986
		純資産の部合計	52,421
資産の部合計	943,343	負債及び純資産の部合計	943,343

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 第132期 中間連結包括利益計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
少数株主損益調整前中間純利益	1,381
その他の包括利益	830
その他有価証券評価差額金	830
中間包括利益	2,212
親会社株主に係る中間包括利益	2,121
少数株主に係る中間包括利益	90

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 第132期 中間連結損益計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
<b>経常収益</b>	<b>12,882</b>
資金運用収益	8,646
(うち貸出金利息)	6,849
(うち有価証券利息配当金)	1,777
役員取引等収益	915
その他業務収益	3,237
その他経常収益	83
<b>経常費用</b>	<b>11,299</b>
資金調達費用	830
(うち預金利息)	726
役員取引等費用	776
その他業務費用	2,368
営業経費	6,306
その他経常費用	1,017
<b>経常利益</b>	<b>1,582</b>
特別利益	—
特別損失	<b>112</b>
固定資産処分損	14
減損損失	97
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>1,470</b>
法人税、住民税及び事業税	69
法人税等調整額	18
法人税等合計	<b>88</b>
少数株主損益調整前中間純利益	<b>1,381</b>
少数株主利益	<b>91</b>
<b>中間純利益</b>	<b>1,290</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 第132期 中間連結株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
<b>株主資本</b>	
<b>資本金</b>	
当期首残高	19,544
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	19,544
<b>資本剰余金</b>	
当期首残高	16,746
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	16,746
<b>利益剰余金</b>	
当期首残高	8,793
当中間期変動額	
剰余金の配当	△505
中間純利益	1,290
土地再評価差額金の取崩	△28
当中間期変動額合計	757
当中間期末残高	9,551
<b>自己株式</b>	
当期首残高	△220
当中間期変動額	
自己株式の取得	△0
当中間期変動額合計	△0
当中間期末残高	△220
<b>株主資本合計</b>	
当期首残高	44,864
当中間期変動額	
剰余金の配当	△505
中間純利益	1,290
自己株式の取得	△0
土地再評価差額金の取崩	△28
当中間期変動額合計	757
当中間期末残高	45,621
<b>その他の包括利益累計額</b>	
<b>その他有価証券評価差額金</b>	
当期首残高	864
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	830
当中間期変動額合計	830
当中間期末残高	1,695

科 目	金 額
<b>土地再評価差額金</b>	
当期首残高	3,051
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	28
当中間期変動額合計	28
当中間期末残高	3,080
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	
当期首残高	3,916
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	859
当中間期変動額合計	859
当中間期末残高	4,775
<b>新株予約権</b>	
当期首残高	27
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	10
当中間期変動額合計	10
当中間期末残高	38
<b>少数株主持分</b>	
当期首残高	1,897
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	88
当中間期変動額合計	88
当中間期末残高	1,986
<b>純資産合計</b>	
当期首残高	50,706
当中間期変動額	
剰余金の配当	△505
中間純利益	1,290
自己株式の取得	△0
土地再評価差額金の取崩	△28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	958
当中間期変動額合計	1,715
当中間期末残高	52,421

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間財務諸表

## ■ 第132期 中間貸借対照表

(平成23年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
現金預け金	16,675	預金	850,155
商品有価証券	602	譲渡性預金	400
金銭の信託	1,040	借入金	15,452
有価証券	272,184	外国為替	0
貸出金	642,141	社債	4,300
外国為替	676	その他負債	7,020
その他資産	3,588	未払法人税等	66
有形固定資産	15,085	リース債務	168
無形固定資産	1,379	資産除去債務	10
繰延税金資産	3,103	その他の負債	6,775
支払承諾見返	2,822	賞与引当金	238
貸倒引当金	△23,604	退職給付引当金	3,403
		睡眠預金払戻損失引当金	185
		再評価に係る繰延税金負債	2,407
		支払承諾	2,822
		負債の部合計	886,386
		<b>純資産の部</b>	
		資本金	19,544
		資本剰余金	16,746
		資本準備金	11,751
		その他資本剰余金	4,995
		利益剰余金	8,427
		利益準備金	227
		その他利益剰余金	8,200
		圧縮記帳積立金	203
		繰越利益剰余金	7,996
		自己株式	△220
		【株主資本合計】	44,497
		その他有価証券評価差額金	1,692
		土地再評価差額金	3,080
		【評価・換算差額等合計】	4,772
		新株予約権	38
		純資産の部合計	49,309
資産の部合計	935,696	負債及び純資産の部合計	935,696

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 第132期 中間損益計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
<b>経常収益</b>	<b>10,053</b>
資金運用収益	8,592
(うち貸出金利息)	6,796
(うち有価証券利息配当金)	1,776
役務取引等収益	785
その他業務収益	599
その他経常収益	76
<b>経常費用</b>	<b>8,715</b>
資金調達費用	802
(うち預金利息)	726
役務取引等費用	684
その他業務費用	1
営業経費	6,194
その他経常費用	1,032
<b>経常利益</b>	<b>1,337</b>
特別利益	—
特別損失	110
<b>税引前中間純利益</b>	<b>1,226</b>
法人税、住民税及び事業税	13
法人税等調整額	△2
<b>法人税等合計</b>	<b>10</b>
<b>中間純利益</b>	<b>1,216</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 第132期 中間株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
<b>株主資本</b>	
<b>資本金</b>	
当期首残高	19,544
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	19,544
<b>資本剰余金</b>	
資本準備金	
当期首残高	11,751
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	11,751
その他資本剰余金	
当期首残高	4,995
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	4,995
資本剰余金合計	
当期首残高	16,746
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	16,746
<b>利益剰余金</b>	
利益準備金	
当期首残高	126
当中間期変動額	
剰余金の配当	101
当中間期変動額合計	101
当中間期末残高	227
その他利益剰余金	
圧縮記憶積立金	
当期首残高	203
当中間期変動額	
当中間期変動額合計	—
当中間期末残高	203
繰越利益剰余金	
当期首残高	7,414
当中間期変動額	
剰余金の配当	△606
中間純利益	1,216
土地再評価差額金の取崩	△28
当中間期変動額合計	581
当中間期末残高	7,996
利益剰余金合計	
当期首残高	7,744
当中間期変動額	
剰余金の配当	△505
中間純利益	1,216
土地再評価差額金の取崩	△28
当中間期変動額合計	682
当中間期末残高	8,427

科目	金額
<b>自己株式</b>	
当期首残高	△220
当中間期変動額	
自己株式の取得	△0
当中間期変動額合計	△0
当中間期末残高	△220
<b>株主資本合計</b>	
当期首残高	43,815
当中間期変動額	
剰余金の配当	△505
中間純利益	1,216
自己株式の取得	△0
土地再評価差額金の取崩	△28
当中間期変動額合計	682
当中間期末残高	44,497
<b>評価・換算差額等</b>	
<b>その他有価証券評価差額金</b>	
当期首残高	861
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	831
当中間期変動額合計	831
当中間期末残高	1,692
<b>土地再評価差額金</b>	
当期首残高	3,051
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	28
当中間期変動額合計	28
当中間期末残高	3,080
<b>評価・換算差額等合計</b>	
当期首残高	3,913
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	859
当中間期変動額合計	859
当中間期末残高	4,772
<b>新株予約権</b>	
当期首残高	27
当中間期変動額	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	10
当中間期変動額合計	10
当中間期末残高	38
<b>純資産合計</b>	
当期首残高	47,756
当中間期変動額	
剰余金の配当	△505
中間純利益	1,216
自己株式の取得	△0
土地再評価差額金の取崩	△28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	870
当中間期変動額合計	1,552
当中間期末残高	49,309

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式会社のご案内

## 1. 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

## 2. 配当金受領株主確定日

3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。

## 3. 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

## 4. 基準日

毎年3月31日の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、定時株主総会において権利を行使することができる株主といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

## 5. 単元株式数

単元株式数は1,000株であります。

## 6. 株主名簿管理人等

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| (1) 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関    | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号<br>住友信託銀行株式会社   |
| (2) 株主名簿管理人事務取扱場所<br>郵便物の送付先 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号<br>住友信託銀行株式会社証券代行部<br>〒183-8701<br>東京都府中市日鋼町1番10<br>住友信託銀行株式会社証券代行部 |
| 電話照会先                        | ☎ 0120-176-417   |

## 7. 公告方法

公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞および高知市において発行する高知新聞に掲載いたします。

なお、当行ホームページアドレスは  
<http://www.kochi-bank.co.jp/>です。

## 8. 特別口座に関するお届出先およびご照会

株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）をご利用していなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行に口座（「特別口座」といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

なお、証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社あてをお願いいたします。

# 役員（平成23年9月30日現在）

(代表取締役) 取締役頭取	いのべ 伊野部	しげあきら 重 晃
(代表取締役) 専務取締役	もりした 森 下	かつひこ 勝 彦
常務取締役	つづみ 堤	としはる 俊 治
取 締 役	おかばやし 岡 林	ゆたか 豊
取 締 役	やまもと 山 本	さとし 聖
取 締 役	たなか 田 中	かつのり 克 典
取 締 役	ふくはら 福 原	かすひこ 和 彦
取 締 役	わだ 和 田	ひろお 廣 男
常勤監査役	たていわ 立 岩	こうじ 幸 二
常勤監査役	ちかもり 近 森	とよあき 豊 明
監 査 役	まつもと 松 本	ひでまさ 秀 正
監 査 役	なかざわ 中 澤	まさあき 雅 昭

(注) 1. 監査役立岩幸二、松本秀正および中澤雅昭の3氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

2. 社外監査役立岩幸二氏は、金融商品取引所の定めに基づき、独立役員として届け出ております。

# 株式の状況 (平成23年9月30日現在)

普通株式	
発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	102,448,000株
株主数	7,684名
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
証券コード	8416
第1種優先株式	
発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	75,000,000株
株主数	1名

## ■大株主の状況 (普通株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,662	4.61
高知銀行持株会	4,317	4.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	3,484	3.44
株式会社損害保険ジャパン	2,748	2.71
株式会社豊和銀行	1,474	1.45
株式会社アメリカン・クラブ・インターナショナル	1,177	1.16
株式会社近森産業	1,079	1.06
住友信託銀行株式会社	1,042	1.03
株式会社淀川製鋼所	926	0.91
株式会社筑波銀行	736	0.72

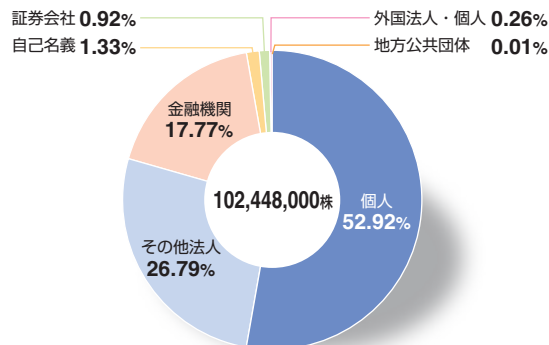
(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(1,361,705株)を控除のうえ算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## ■大株主の状況 (第1種優先株式)

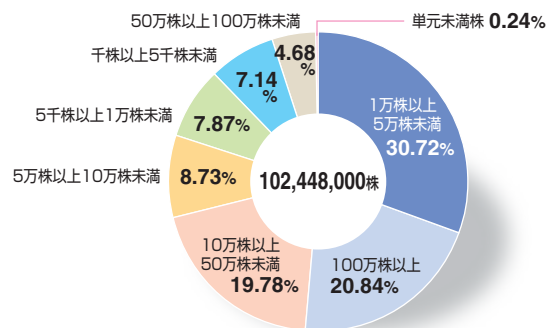
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社整理回収機構	75,000	100

## 株式分布状況 (普通株式)

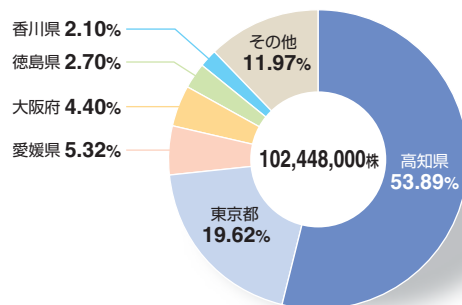
### ■所有者別分布



### ■所有株数別分布

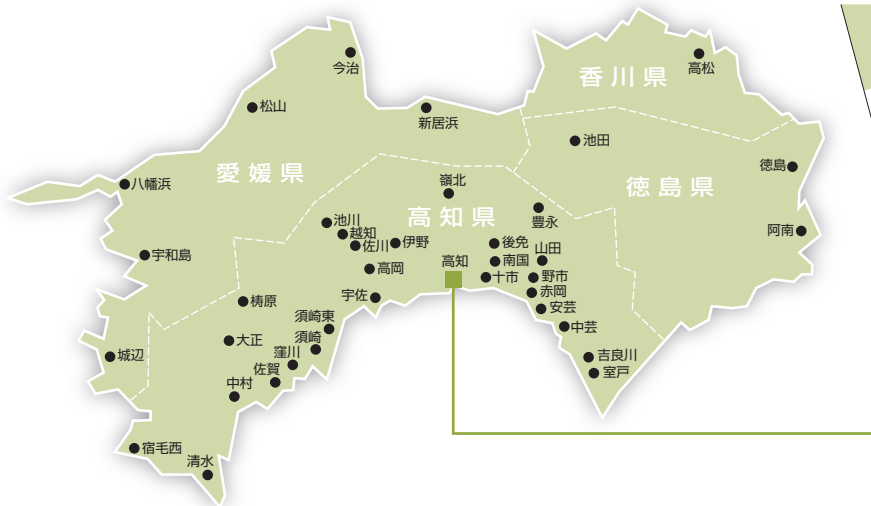


### ■地域別分布



# 店舗のご案内 (平成23年12月1日現在)

現金自動設備(ATM・CD)の営業日：●土曜日の稼働店 ●土曜日・日曜日・祝日の稼働店  
 ※県庁支店・梶原支店・岡山支店・大阪支店・東京支店は現金自動設備を設置しておりません。



高知市	
●本店営業部	088-822-9311
●東支店	088-883-4401
●西支店	088-822-8163
●南支店	088-831-5261
●北支店	088-822-5257
●本町支店	088-822-5251
※県庁支店	088-822-0118
●下知支店	088-882-5124
●中央市場支店	088-882-4880
●朝倉支店	088-844-2704
●長浜支店	088-842-2281
●万々支店	088-875-7201
●久万川橋支店	088-875-6251
●高須支店	088-882-8115
●一宮支店	088-845-5111
●竹島支店	088-831-7121
●帯屋町支店	088-824-6711
●旭支店	088-822-0251
●福井支店	088-825-2911

●三里支店	088-847-5341
●大津支店	088-866-4005
●薊野支店	088-845-9050
●朝倉南支店	088-844-5421
●梅田橋支店	088-824-7311
●神田支店	088-831-8220
●東久万支店	088-873-8221
●葛島支店	088-883-2511
●春野支店	088-894-2888
●御座支店	088-882-8411
●針木支店	088-840-6711
●横浜ニュータウン支店	088-842-4411

高知県東部	
●室戸支店	0887-22-1520
●吉良川支店	0887-25-2211
●中芸支店	0887-38-4905
●安芸支店	0887-35-3141
●赤岡支店	0887-55-3101
●野市支店	0887-56-2105

●山田支店	0887-52-2171
●後免支店	088-863-2155
●南国支店	088-864-0551
●十市支店	088-865-5900
●豊永支店	0887-75-0231
●嶺北支店	0887-82-0461

高知県西部	
●伊野支店	088-892-1262
●高岡支店	088-852-1131
●宇佐支店	088-856-1111
●佐川支店	0889-22-1151
●越知支店	0889-26-1151
●池川支店	0889-34-2316
●須崎支店	0889-42-2415
●須崎東支店	0889-43-1112
※梶原支店	0889-65-0186
●窪川支店	0880-22-1261
●大正支店	0880-27-0341
●佐賀支店	0880-55-2345

●中村支店	0880-34-3161
●清水支店	0880-82-0350
●宿毛西支店	0880-63-0770

高知県外	
●徳島支店	088-653-6111
●阿南支店	0884-22-2704
●池田支店	0883-72-1125
●城辺支店	0895-72-1221
●宇和島支店	0895-22-5745
●八幡浜支店	0894-22-1820
●松山支店	089-921-5101
●今治支店	0898-32-4540
●新居浜支店	0897-33-5585
●高松支店	087-834-0111
※岡山支店	086-251-3301
※大阪支店	06-6531-2766
※東京支店	03-3865-1781

# 店舗外現金自動設備のご案内 (平成23年12月1日現在)

現金自動設備(ATM・CD)の営業日：●土曜日の稼働店 ●土曜日・日曜日稼働店 ●土曜日・日曜日・祝日の稼働店

現金自動設備 の設置状況	本・支店		66カ所	122台
	店	外	121カ所	126台
	合	計	187カ所	248台

所在地	設置場所
高知市	●青柳
//	●愛宕小橋
//	●イオンモール高知
//	●潮新町
//	●ヴェスタ桜井
//	●エヴィ土佐道路店
//	●エースワン神田店
//	●エーマックス一宮
//	●業務用食品スーパー朝倉
//	●業務用食品スーパー一宮
//	●介良
//	●県庁
//	●県庁西庁舎
//	●高新放送会館
//	●高知医療センター
//	●高知駅
//	●高知学園
//	●高知機械工業団地
//	●高知県警察本部庁舎
//	●高知市役所
//	●高知大学
//	●高知大丸
//	●高知リハビリテーション病院
//	●国病機構高知病院
//	●コープかもべ
//	●コープよしだ
//	●幸町スーパー
//	●サニーマート神田
//	●サニーマート瀬戸
//	●サニーマート高須
//	●サニーマート土佐道路東
//	●サニーマート中万々
//	●サニーマート六泉寺
//	●サンクス高知インター
//	●サンシャインヴィアン
//	●サンシャインクラージュ
//	●サンシャイン高須
//	●サンシャインベルティス
//	●サンブラザ新鮮館鴨部
//	●サンブラザ塚ノ原
//	●食品工業団地

所在地	設置場所
高知市	●スリーエフ福井
//	●近森病院
//	●近森病院外来センター
//	●天神橋通り
//	●ナンコクスーパー高須
//	●ナンコクスーパー・ハイパー大津
//	●日赤病院
//	●パワーセンター
//	●ひろめ市場
//	●フジグラン葛島
//	●フジグラン高知
//	●ベスト電器朝倉
//	●毎日屋あさくらセンター
//	●毎日屋さんばし店
//	●マルナカ一宮
//	●マルニ高知
//	●マルニ二十津店
東洋町	●野根
室戸市	●サンシャイン室戸
//	●スリーエフ室戸
//	●羽根
//	●室戸岬
奈半利町	●マルナカ奈半利
田野町	●サンシャイン田野
安芸市	●安芸市役所
//	●県立安芸病院
//	●サンシャインランド
芸西村	●サンシャイン芸西
香南市	●香我美町
//	●フジグラン野市
//	●マルナカ赤岡
//	●夜須
南国市	●旭食品流通センター
//	●オクタステクノロジー高知
//	●高知空港
//	●高知大学病院
//	●サニーマート南国
//	●サンシャインカルディア
//	●ナンコクスーパーバステ
//	●マルナカ南国
香美市	●香美市役所

所在地	設置場所
香美市	●高知工科大学
//	●西本町
//	●パリュエ山田
大豊町	●大豊町役場
本山町	●本山
//	●嶺北中央病院
土佐町	●末広ショッピングセンター
いの町	●吾北
//	●サニーマートアクシスの
//	●サニーマート伊野
//	●サンシャインラヴィーナ
//	●サンブラザ天王ニュータウン
土佐市	●サニーマート高岡
//	●サンシャインオリビオ
//	●土佐市民病院
//	●土佐ショッピングセンター
//	●ベイハロー
//	●マルナカ土佐
日高村	●サンシャイン日高
佐川町	●サンシャイン佐川
//	●サンブラザ佐川
越知町	●サンブラザ越知
須崎市	●フジ須崎
//	●マルナカ須崎
梶原町	●梶原町総合庁舎
四万十町	●サンシャイン四万十
黒潮町	●サンシャイン大方
四万十市	●アピアさつき
//	●サニーマート四万十
//	●四万十ショッピングガーデン
//	●フジグラン四万十
//	●フジ中村
土佐清水市	●サニーマート清水
//	●土佐清水市役所
宿毛市	●エヴィ宿毛
//	●宿毛市役所
//	●幡多けんみん病院
//	●パルティ・フジ宿毛
徳島県三好市	●サンシャイン池田



## **THE BANK OF KOCHI, LTD.**

---

〒780-0834 高知市堺町2番24号

電話 (088) 822-9311

<http://www.kochi-bank.co.jp/>

